



メディアを用いた効果的啓発方法の開発

研究代表者：白阪 琢磨（国立病院機構大阪医療センター
HIV/AIDS 先端医療開発センター）

研究協力者：林 清孝（エフエム大阪音楽出版株式会社）
市川 謙（株式会社エフエム大阪 営業本部営業部）

研究要旨

FM ラジオ局の電波およびそのネットワークを活用した HIV/AIDS に対する啓発活動および意識調査の実施。調査結果の考察・検証。

研究目的

FM ラジオ局の電波およびそのネットワークを活用し、若年層をはじめとした一般市民全般に対し、HIV/AIDS に対する意識向上・理解向上を図る。

併せて、MSM による感染が多いことを認識させ、理解させる事を目的の一つとするため、LGBT に対する啓発・現状理解もめざす

研究方法

- ①電波展開：エフエム大阪で毎週30分レギュラー番組 HIV/AIDS 啓発プロジェクト「LOVE+RED」を放送。
- ②WEB 展開：プロジェクト特設 HP を制作。意識調査や理解度チェックなどリスナー参加型のコンテンツを盛り込み、より深い理解促進を狙う。
- ③成果検証展開：②の HP 内やイベント・学生に対して HIV/AIDS に対する意識調査を実施し、その結果に関して検証を行う。

研究結果

結果（1）

HIV/AIDS の啓発を目的とした週1回・30分のラジオ番組「LOVE+RED」を毎週土曜日に放送。今年度も30名を超えるゲスト（HIV/AIDS、LGBTに関連する活動をされている方々）にご出演いただき、様々な立場からメッセージを発信し、公式 HP には

2016年4月～1月11日までに約60,000のアクセスがあった。 URL：<http://loved.jp/>

結果（2）

中学校へ出向き、HIV/AIDS の知識を学ぶ出張収録を行い、158名の中学生が参加。また、大阪市の大規模イベントで番組を紹介するブース出展を行い、意識調査を行うなどスタジオを飛び出し、多角的な取り組みを展開。

結果（3）

HIV/AIDS 意識調査を、番組 HP や、イベント（11月20日「御堂筋オータムパーティ」）で行い、計456名の方々の有効回答を入手。また、中学3年生158名に対して意識調査を行うなど HIV/AIDS に対する啓発・各種情報発信および一般の方々の HIV/AIDS に対する実状の把握の基となるデータ収集を実施。

※調査結果詳細は別紙参照ください。

考察

イベントで参加した一般の方々と、番組 HP から回答した方々の意識調査を比べると、番組 HP から回答した方々（番組リスナー）の方がより正解率が高い結果となった。

これは2015年度以上に顕著となり、毎週番組で

啓発し、それを聴取するリスナーに、より正しい理解を刷り込ませた結果が成果になりつつあると感じている。

また出張授業を行った中学生への意識調査をみると、「はじめてHIV/AIDS（および性感染症）について考える機会となった」という回答も散見され、若年層へのアプローチ・タッチポイントのきっかけになったと感じている。

結論

ラジオ電波を用いた啓発活動の成果について、意識調査の結果から一般市民に対するラジオ電波およびWEBサイトを用いた啓発活動は一定の成果があるといえる。

継続的な啓発活動を行う事が正しい理解促進・知識向上の重要な手法の一つであるので、「継続的な啓発展開が可能なメディア」を特性としているラジオを中心に、WEB・ラジオ局関連イベントの活用も絡めて、今後は各学校や自治体とも連携し、若年層への啓発を特に意識しながら、さらにその活動を推し進めていきたい。

健康危険情報

該当なし

研究発表

該当なし

知的財産権の出願・取得状況（予定を含む）

該当なし

中学生への出張授業・意識調査報告

ラジオ番組

調査結果

実施概要

- 実施日：2016年7月11日 (月)
- 参加者：大阪市内・東中学校の中学生：158名 (男子83名、女子75名)
- 場所：上記中学校体育館
- 実施内容：白阪先生を講師に迎えた、HIV/AIDSに関する講義の模様を出張収録して放送。
併せて、参加した中学生全員に「HIV/AIDSに関する意識調査」に回答いただく。
夏休みに入った後、今度は中学生8名にエプイム大阪スタジオへお越しいただき、白阪先生に疑問・質問をぶつけてもらいました。
- 意識調査回数：158名分
- 結果：13～18ページ参照

資料 1



調査結果

- 中学生への意識調査項目
- Q1 あなたの性別は？ 男子 / 女子 / それ以外
- Q2 今日の講義で、HIVとAIDSの違いは理解できましたか？ はい / いいえ / よくわからなかった
- Q3 これまでHIVに感染した方、AIDSに感染した方、またその家族などに対してどのような印象を持っていましたか？ また、今日の講義を聞いて思ったり、考えたことはありますか？
- Q4 SEXの経験はありますか？ はい / いいえ
- Q5 避妊具・避妊薬 (コンドーム・ピルなど) を知っていましたか？ はい (知っていた) / はい (持っていない) / いいえ
- Q6 コンドームで性感染症を予防できると知っていましたか？ はい / いいえ
- Q7 今日の講義をうけるまで、HIVは性交渉で感染すると知っていましたか？ はい / いいえ
- Q8 今日の講義をうけるまで、HIVに感染したら、すぐAIDSを発症すると思っていましたか？ 発症すると思っていた / 発症しないことを知っていた / 聞いたことも初めてだった
- Q9 今日の講義をうけるまで、HIV感染者が使用した食器を共有したり握手やキスをしたらHIVは感染すると思っていましたか？ 感染すると思っていた / 感染しないことを知っていた / 聞いたことも初めてだった
- Q10 感染するまで、HIV検査が無料匿名で受けられることを知っていましたか？ はい / いいえ
- Q11 今日の講義をうけるまで、HIV検査はどこで受けられるか知っていましたか？ はい / いいえ
- Q12 今日の講義をうけるまで、「LGBT」という言葉を知っていましたか？ はい (知っていた) / はい (なんとなく) / いいえ
- Q13 レズ・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダーなど性的少数者/性的マイノリティと呼ばれる人々について、今日の講義を聞いて、どのような感想を持ちましたか？
- Q14 ゲイやレズビアンといった性的少数者をほじめ、様々な多様性を認める動きについて、あなたはどのように考えますか？ よいことだと思う / どちらともいえない / いじりや差別は思わない / わからない
- Q15 あなたの周りに同性愛の人がいる場合、他の人と同様に接する事ができますか？ はい / いいえ / わからない
- Q16 自分の中に「LGBT」の要素があるのでは？ と思いましたか？ はい / いいえ
- Q17 白阪先生の講義についてわかりやすかったですか？ わかりやすかったです / まあまあわかりやすかったです / 思わずかかった
- Q18 AIDS/HIV、SEX/LGBTについて、白阪先生に質問したいことはありますか？ どのような細かいことでもかまいません。

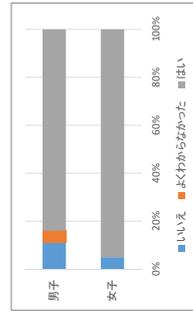
資料 2

中学生意識調査結果報告

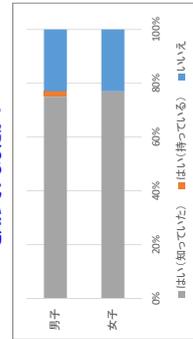
調査結果

- 性別：男子：83人、女子：75人
- 白阪先生の講義について90%以上の生徒が「わかりやすかった」「まあまあわかりやすかった」と回答

Q. HIVとAIDSの違いについて理解できましたか？



Q. 避妊具・避妊薬 (コンドーム・ピルなど) を知っていましたか？



Q. コンドームで性感染症を予防できると知っていましたか？



Q. 今日の講義をうけるまで、HIVは性交渉で感染すると思っていましたか？



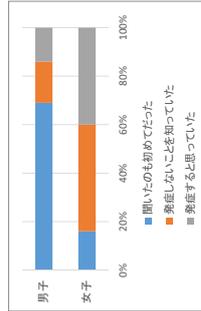
資料 3

中学生意識調査結果報告

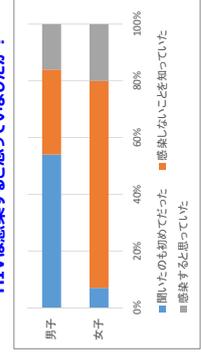
調査結果

概して女子生徒の方が理解度が高い。特にHIV検査に関する知識は顕著。

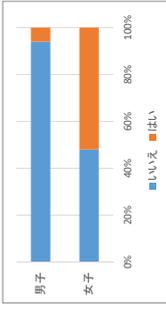
Q. 今日の講義をうけるまで、HIVに感染したら、すぐAIDSを発症すると思っていましたか？



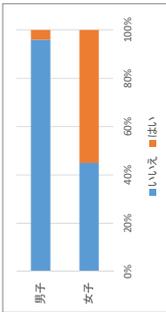
Q. 今日の講義をうけるまで、HIV感染者が使用した食器を共有したり握手やキスをしたらHIVは感染すると思っていましたか？



Q. 今日の講義をうけるまで、HIV検査が無料匿名で受けられることを知っていましたか？



Q. 今日の講義をうけるまで、HIV検査はどこで受けられるか知っていましたか？



資料 4

中学生意識調査結果報告

調査結果

今日の講義を聴いて、思ったり考えたりしたことは、どんな事ですか？

・これまで知る機会・学ぶ機会なかったのではじめて知った・知識が増えた

・偏見は少ない

資料6

【知識0→1が大半年】

- 何も知らなかった、初めて聞いた、という意見が大半年。
- 今日の講義は初めて聞いたことが多く、この話を聞かなければHIVやAIDSなど知らないままだったと思います。

【新たな知識がついた生徒も多い】

- HIVとAIDSの違いがわかった。
- 治らない病気だと思っていた。AIDSを発症したら、死んでしまうのかと思っていたけれど実際はそうではないと知って驚いた。

【正しい知識が重要と気づいた生徒も多い】

- HIVに感染している人がそのことを自分で気づかなくならず、こく怖いなど思いました。
- 自分の判断で、病気がかかったりかからなかったりすることを改めて実感しました。
- 自分だけでなく相手のことも考えてHIVにかからない・広めないためにしっかり予防することが大事だと思えました。
- ちゃんと相手の方と一緒に調べてもらうこととコンドームを使う事が大事だとわかりました。

【周りの人を支えたい】

- 今まで一緒にいたろうとする、とか思っていたけど今日の話を聞いて、HIVに感染した人やAIDSを発症した人を支えたいと思いません。
- 大切な友達と相談してきたら本気で相談に乗って受け止めます。
- 相談してきたら話を傾けてあげます。

【偏見は少ない】

- HIVに感染している人に対して同じように対応してあげます。
- 差別の目でみることがはないし、HIV、AIDSだからといって関わらないといけないとは思いません。
- 偏見の目を持ってはいけなと思っています。

【マイナスイメージの意見は少ない】

- HIVにあまりいいイメージはなく、自分の周りにいたら少し関わりにくいかなと思った。

中学生意識調査結果報告

調査結果

LGBTに関する意識に男女差は少ない。

75名中5人の女子生徒が自ら「LGBT」という言葉を知っていましたか？

資料5

Q.今日の講義を聴くまでに、「LGBT」という言葉を知っていましたか？

性別	はい(知っている)	いいえ(ほとんどなく)	いいえ
男子	100%	0%	0%
女子	100%	0%	0%

Q.あなたや周りの同性愛の人がいる場合、他の人と同様に接する事ができると思いますか？

性別	はい	いいえ	わからない
男子	100%	0%	0%
女子	100%	0%	0%

Q.ゲイやレズビアンといった性的少数者をはじめ、様々な多様性を認める動きについて、あなたはどうか考えますか？

性別	よいことだと思う	どちらともいえない	よいとは思わない	わからない
男子	100%	0%	0%	0%
女子	100%	0%	0%	0%

Q.自分の中に「LGBT」の要素があるのでは？と思いましたが？

性別	はい	いいえ
男子	100%	0%
女子	100%	0%

中学生意識調査結果報告

調査結果

エイズウィークス

実施概要

● 実施日：2016年11月20日（日）

● 開催イベント：「御堂筋オータムパーティ2016」（イベント概要は次ページ参照）

● 場所：「エイズ予防財団様」ブース内

● 実施内容：「HIV/AIDSに関する意識調査」に回答いただく（回答者はQUOカード、商品券が当たる抽選会に参加）、番組ステッカー・タイムテーブルの配布

● 有効回答数：102通

● 結果：22～28頁参照

資料8

【支えたい】

- 色々な人がいるのがわかる、その人が身近にいた話を聞いてあげようと思った。
- もしも友達とそのことについて悩んでいたら相談してあげたい。

【自分にもLGBTの要素が】

- 小学生の頃、ずっと男に生まれてくると男の子っぽい服を着ていた。
- たぶん自分もそんなのかなと思う。

【現実を考える生徒も】

- まだまだ社会に受け入れられるまでには時間がかかるのかなと思う。
- 大変な思い、辛い思いをしてきたのだと思う。

【マイナスイメージは少数】

- あまりよいように思わない。
- 今まで通り過ごせるかと聞かれたら少し不安。

【理解が深まった】

- 色々な人がいるのだと思った。
- そう人にもいのだと思った。
- トランスジェンダーのことは知らなかった

【イメージの改善】

- レズ、ゲイなど悪い事ではないと思えました。
- 変な目で見るのは絶対やめようと思った

【理解したい】

- 色々な人の気持ちや考えを無理に理解しなくていいと思った。
- 少し気持ち悪いと思っていたけど今回から変わった
- きんと向き合ってあげたいと思いません
- 周りも認めていってほしいと思った。
- LGBTの人でも受け入れてくれる人や社会にしていかなければならないと思う。

【個性を重視】

- どう思おうかは人それぞれで別にいいと思う、差別したくないと思わないと思おう。
- その人の個性なのでよいと思う。
- 自分は理解できないけど、人それぞれだからいい。

【実施概要】

● 実施日：2016年11月20日（日）

● 開催イベント：「御堂筋オータムパーティ2016」（イベント概要は次ページ参照）

● 場所：「エイズ予防財団様」ブース内

● 実施内容：「HIV/AIDSに関する意識調査」に回答いただく（回答者はQUOカード、商品券が当たる抽選会に参加）、番組ステッカー・タイムテーブルの配布

● 有効回答数：102通

● 結果：22～28頁参照



中学生意識調査結果報告

調査結果

性的少数者/マイリティと呼ばれる人々について

今日の講義を聴いてどのような感想を持ちましたか？

(ポジティブに、無関心に) 偏見は少ない

資料7

【支えたい】

- 色々な人がいるのがわかる、その人が身近にいた話を聞いてあげようと思った。
- もしも友達とそのことについて悩んでいたら相談してあげたい。

【自分にもLGBTの要素が】

- 小学生の頃、ずっと男に生まれてくると男の子っぽい服を着ていた。
- たぶん自分もそんなのかなと思う。

【現実を考える生徒も】

- まだまだ社会に受け入れられるまでには時間がかかるのかなと思う。
- 大変な思い、辛い思いをしてきたのだと思う。

【マイナスイメージは少数】

- あまりよいように思わない。
- 今まで通り過ごせるかと聞かれたら少し不安。

【理解が深まった】

- 色々な人がいるのだと思った。
- そう人にもいのだと思った。
- トランスジェンダーのことは知らなかった

【イメージの改善】

- レズ、ゲイなど悪い事ではないと思えました。
- 変な目で見るのは絶対やめようと思った

【理解したい】

- 色々な人の気持ちや考えを無理に理解しなくていいと思った。
- 少し気持ち悪いと思っていたけど今回から変わった
- きんと向き合ってあげたいと思いません
- 周りも認めていってほしいと思った。
- LGBTの人でも受け入れてくれる人や社会にしていかなければならないと思う。

【個性を重視】

- どう思おうかは人それぞれで別にいいと思う、差別したくないと思わないと思おう。
- その人の個性なのでよいと思う。
- 自分は理解できないけど、人それぞれだからいい。

「LOVE+RED」特設サイト 意識調査概要



実施概要

- 実施日：2016年4月～
- 実施内容：「LOVE+RED」番組ホームページに設置した「HIV/AIDSに関する意識調査」に回答いただく。
- 有効回答数：196名
- 結果：22～28ページ参照



資料 9

意識調査 調査票



調査票

<共通>

- ・居住地
- ・年齢
- ・性別
- ・Q1 HIV検査が無料匿名で受けられることをご存知ですか？
- ・Q2 HIV検査はどこで受けられることができるかをご存知ですか？
- ・Q3 エイズは治療薬があり、慢性の病気であることをご存知ですか？
- ・Q4 現在日本ではHIV感染者・AIDS患者が増加していると思いませんか？
- ・Q5 HIV感染者が使用した食器を共有したり、握手やキスをしたらHIVは感染すると思いませんか？
- ・Q6 HIVは性交渉で感染すると思いませんか？
- ・Q7 友人や知り合いにエイズ患者やHIV陽性の方がいますか？
- ・Q8 性的少数者をはじめ、さまざまな多様性を認める動きについてあなたはどうかお考えですか？
- ・Q9 あなたの周りに同性愛の人がいる場合、他の人と同様に接する事ができると思いませんか？

<御堂筋オータムパーティーのみの質問>

- ・Q10 昨年1年間でHIVに感染していることがわかった人は、日本全国でおよそ何名いると思いますか？
- ・Q11 HIVに感染したら、どれくらいでAIDSを発症すると思いませんか？
- ・Q12 「LGBT」という言葉を ご存知ですか？

※ イベントと番組HPで設問の文言が一部異なる箇所がありますが、便宜上上記は統一しております。

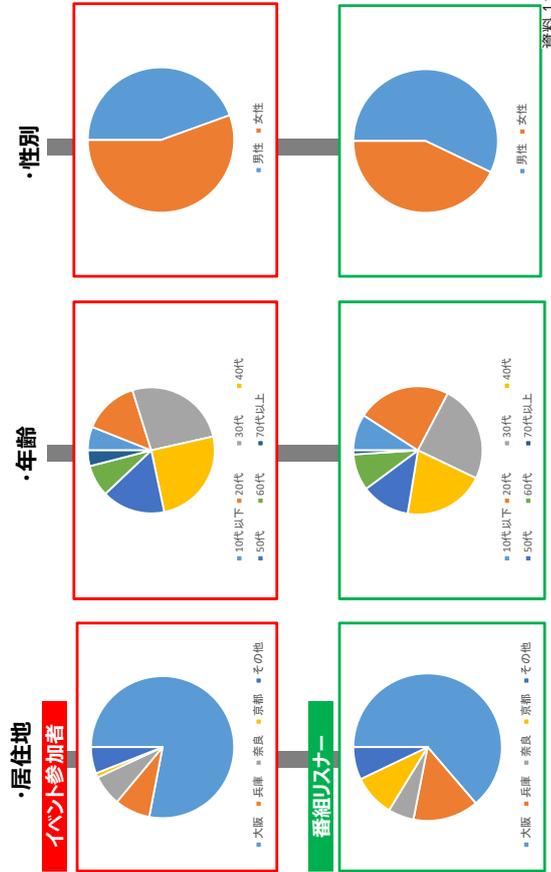
資料 10

意識調査結果報告 (共通回答)



調査結果

居住地はいずれも大阪が大半。
年齢はイベントの方がやや高い。



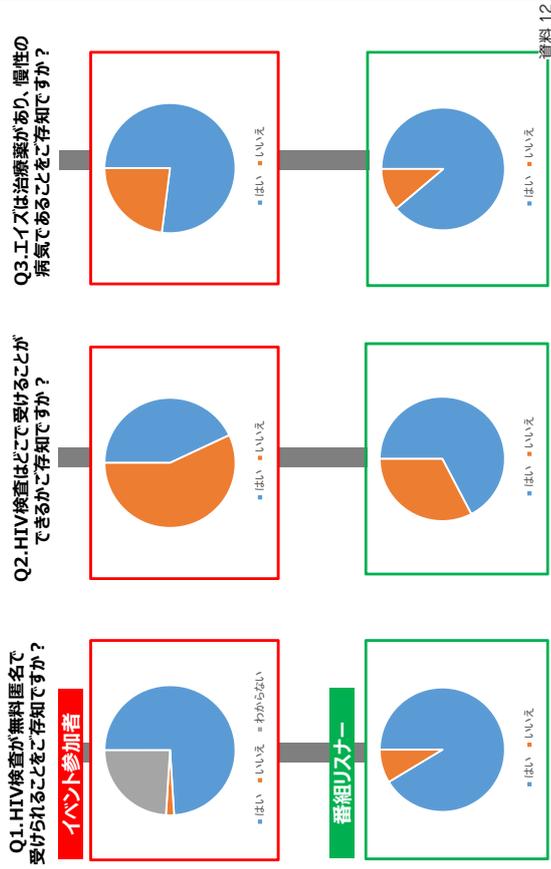
資料 11

意識調査結果報告 (共通回答)

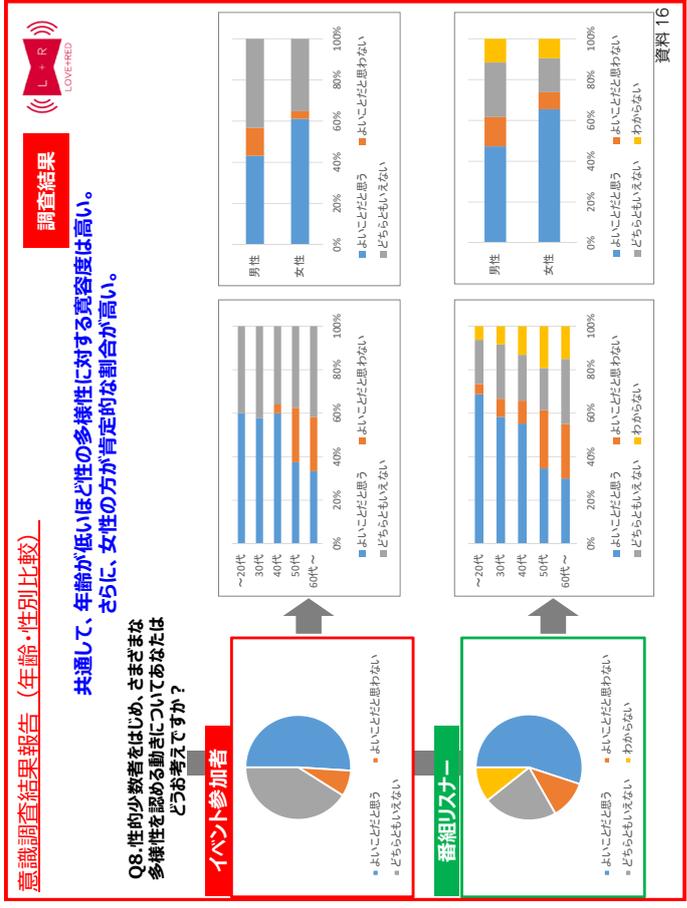
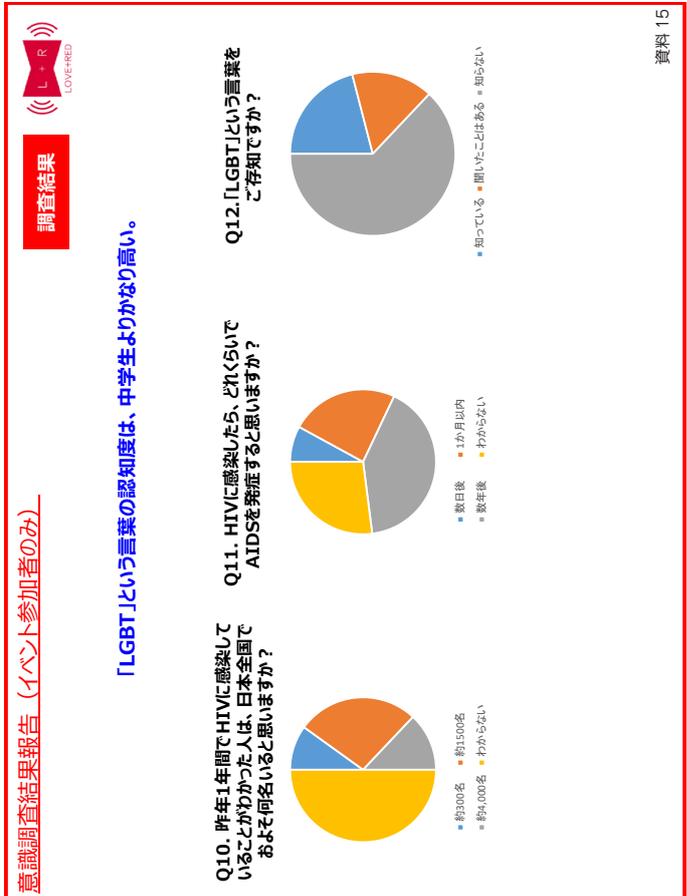
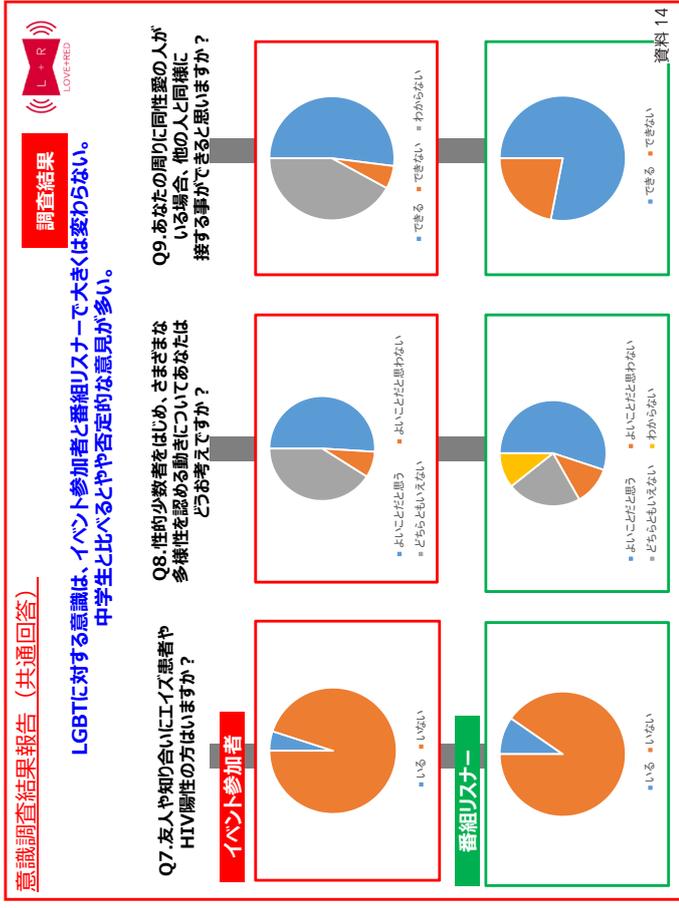
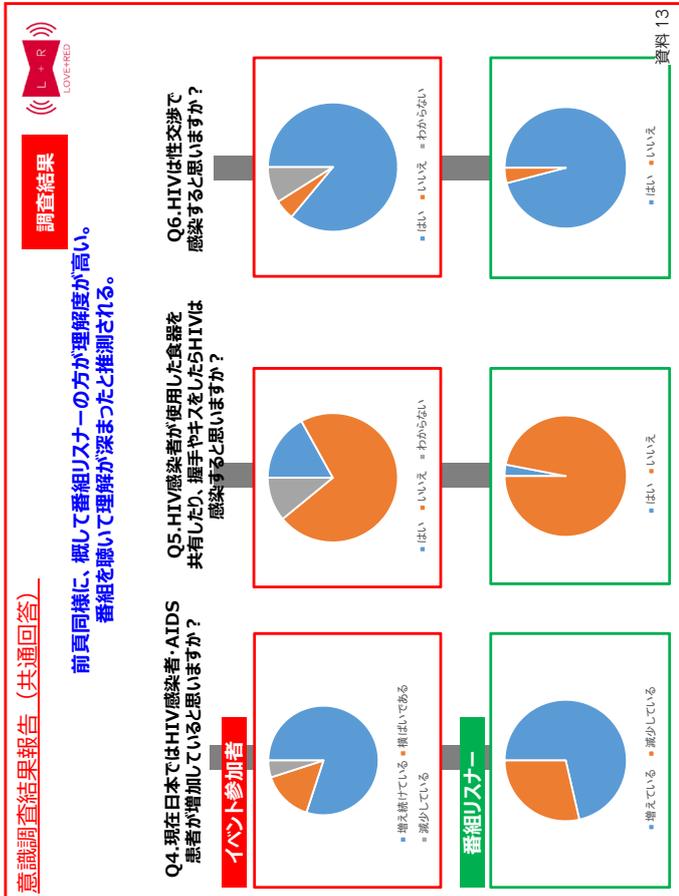


調査結果

概して番組リスナーの方が理解度が高い。
イベント参加者も、前述した中学生より理解度は高い。



資料 12



(参考) 中学生調査結果詳細

設問	選択肢	人数		%		人数		%	
		全体	%	男子	%	女子	%		
性別	男子	83	53%	-					
	女子	75	47%	-					
今日の講義でHIVとAIDSの違いについて理解できましたか？	はい	141	89%	70	84%	71	95%		
	いいえ	4	3%	4	5%	0	0%		
	よくわからなかった	13	8%	9	11%	4	5%		
SEXの経験はありますか？	はい	3	2%	0	0%	3	4%		
	いいえ	155	98%	83	100%	72	96%		
避妊具・避妊薬（コンドーム・ピルなど）を知っていましたか？	はい（知っていた）	119	75%	62	75%	57	77%		
	はい（持っている）	2	1%	2	2%	0	0%		
	いいえ	37	23%	19	23%	17	23%		
コンドームで性感染症を予防できると知っていましたか？	はい	92	58%	35	42%	57	76%		
いいえ	66	42%	48	58%	18	24%			
今日の講義を受けるまで、HIVは性交渉で感染すると知っていましたか？	はい	88	56%	28	34%	60	80%		
いいえ	70	44%	55	66%	15	20%			
今日の講義を受けるまでHIVに感染したら、すぐAIDSを発症すると思っていましたか？	はい（感染すると思っていた）	41	26%	11	13%	30	40%		
	いいえ（感染しないことを知っていた）	47	30%	14	17%	33	44%		
	いいえ（聞いたのも初めてだった）	70	44%	58	70%	12	16%		
今日の講義を受けるまで、HIV感染者が使用した食器を共有したり、握手やキスをしたらHIVは感染すると思っていましたか？	はい（知っていた）	28	17%	13	16%	15	20%		
	いいえ（感染しないことを知っていた）	80	51%	25	30%	55	73%		
	いいえ（聞いたのも初めてだった）	50	32%	45	54%	5	7%		
今日の講義を受けるまで、HIV検査が無料匿名で受けることができるか知っていましたか？	はい（知っていた）	52	33%	5	6%	47	63%		
	いいえ（知らなかった）	106	67%	78	94%	28	37%		
今日の講義を受けるまで、HIV検査はどこで受けることができるか知っていましたか？	はい（知っていた）	44	28%	3	4%	41	55%		
	いいえ（知らなかった）	114	72%	80	96%	34	45%		
今日の講義を受けるまで、「LGBT」をいう言葉を知っていましたか？	はい（知っていた）	10	6%	5	6%	5	7%		
	はい（なんとなく）	12	8%	6	7%	6	8%		
	いいえ	135	86%	72	87%	64	85%		
ゲイやレズビアンといった性的少数者をはじめ、様々な多様性を認める動きについてあなたはどうお考えですか？	よいことだと思う	63	40%	30	36%	33	44%		
	どちらともいえない	33	21%	22	27%	11	15%		
	よいこととは思わない	7	4%	4	5%	3	4%		
	わからない	55	35%	27	33%	28	37%		
あなたの周りに同性愛の人がいる場合、他の人と同様に接する事ができると思いますか？	はい	77	49%	37	45%	40	53%		
	いいえ	15	9%	12	14%	3	4%		
	わからない	66	42%	34	41%	32	43%		
自分の中に、「LGBT」の要素があるのでは？と思いましたか？	はい	5	3%	0	0%	5	7%		
	いいえ	152	97%	82	100%	70	93%		
白阪先生の講義についてわかりやすかったですか？	わかりやすかった	87	55%	40	48%	47	63%		
	まあまあよかった	55	35%	31	37%	24	32%		
	むずかしかった	16	10%	12	15%	4	5%		

(参考) 御堂筋オータムパーティ調査結果詳細

設問	選択肢	人数	%
居住地	大阪	77	78%
	兵庫	8	8%
	奈良	7	7%
	京都	1	1%
	その他	6	6%
	年齢	10代以下	6
20代		14	14%
30代		26	27%
40代		25	25%
50代		16	16%
60代		8	8%
70代以上		4	4%
性別		男性	44
	女性	54	55%
	FTM	1	1%
H I V 検査は匿名無料で受けられる	はい	75	74%
	いいえ	2	2%
	わからない	25	24%
HIV検査はどこで受けることができるか存知ですか？	はい	44	43%
	いいえ	58	57%
HIV/AIDSは治療できる病気でしょうか？	はい	23	77%
	いいえ	77	23%
現在、日本のHIV感染者・AIDS患者の報告数はどのような状況でしょうか？	増え続けている	81	80%
	横ばいである	15	15%
	減少している	5	5%
国内において昨年1年間でHIVに感染していることがわかった人は、日本全国でおよそ何名いると思いますか？	約300名	10	10%
	約1500名	27	27%
	約4,000名	13	13%
	わからない	51	50%
H I V 感染者が使用した食器を共有したり、握手やキスをしたらHIVは感染すると思いますか？	はい	17	17%
	いいえ	74	72%
	わからない	11	11%
HIVは性交渉（SEX）で感染すると思いますか？	はい	88	86%
	いいえ	5	5%
	わからない	9	9%
HIVに感染したら、どれくらいでAIDSを発症すると思いますか？	数日後	8	8%
	1か月以内	24	24%
	数年後	42	41%
	わからない	28	27%
友人や知り合いにエイズ患者やHIV陽性の方はいますか？	いる	5	5%
	いない	97	95%
L G B T という言葉をご存知ですか？	知っている	22	21%
	聞いたことはある	16	16%
	知らない	64	63%
同性愛や性同一性障害など性的少数者をはじめ、様々な性の多様性を認める動きについてあなたはどうお考えですか？	よいことだと思う	52	51%
	よいこととは思わない	8	8%
	どちらともいえない	42	41%
あなたの周りに同性愛や性同一性障害の人がいる場合、ほかの人と同様に接する事ができると思いますか？	できる	53	52%
	できない	6	6%
	わからない	42	42%

(参考) 番組HP調査結果詳細

設問	選択肢	人数	%
居住地	大阪	125	77%
	兵庫	28	8%
	奈良	11	7%
	京都	18	1%
	その他	14	7%
年齢	10代以下	18	9%
	20代	46	23%
	30代	48	25%
	40代	40	21%
	50代	24	12%
	60代	18	9%
	70代以上	2	1%
性別	男性	112	57%
	女性	84	43%
H I V検査は匿名無料で受けられるをご存知ですか？	はい	179	91%
	いいえ	17	9%
HIV検査はどこで受けることができるをご存知ですか？	はい	132	67%
	いいえ	64	33%
エイズは、治療薬があり慢性の病気である事をご存知ですか？	はい	174	89%
	いいえ	22	11%
HIVに感染している女性が妊娠、出産すると子供には100%感染する。	はい	5	3%
	いいえ	191	97%
現在日本ではHIV感染者・AIDS患者が増加していると思いますか？	増えている	140	71%
	減少している	56	29%
一年間のHIV感染者・AIDS患者の新規報告者数で、大阪府は全国で何番目に多いと思いますか？	1位	54	27%
	2位	73	37%
	3位	53	27%
	4位	11	6%
	5位	5	3%
H I V感染者が使用した食器を共有したり、握手やキスをしたらHIVは感染すると思いますか？	はい	6	3%
	いいえ	190	97%
HIVは性交渉で感染すると思いますか？	はい	188	96%
	いいえ	8	4%
HIVに感染したら、すぐAIDSを発症すると思いますか？	はい	17	9%
	いいえ	179	91%
HIVからAIDSの発症を抑える薬が開発されている事をご存知ですか？	はい	133	68%
	いいえ	63	32%
同性愛や性同一性障害などの少数者をはじめ、様々な性の多様性を認める動きについてあなたはどのように思いますか？	よいことだと思う	108	55%
	よいことだと思わない	23	12%
	どちらともいえない	44	22%
あなたの周りに同性愛や性同一性障害の人がいる場合、ほかの人と同様に接する事ができると思いますか？	わからない	21	11%
	できる	153	78%
	できない	43	22%
友人や知り合いにエイズ患者やHIV陽性の方はいますか？	いる	19	10%
	いない	177	90%